

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検 <input checked="" type="checkbox"/>			
事業名	医療提供体制整備事業 (医療提供体制整備事業、医療提供体制施設・設備整備事業)	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
		実施期間	S42 ~	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	健康寿命				
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・高齢者人口及び生活習慣病など長期にわたり治療が必要な疾病の増加に伴い、医療機関だけで全ての患者を支えることが困難となり、医療機能の分化と連携を通じ、地域全体で患者を支える医療提供体制の構築が求められている。県民の意識についても、人生の最終段階において、自宅や老人ホームなど住み慣れた生活の場で最期を迎えたいと考える割合は43.6%（H27県在宅医療提供体制調査）となっている。 ・医療機関における機能の分化・連携、医療施設の環境改善のために施設・設備の整備が必要である。 【目指す姿】 ・医療機関の機能分担と連携を推進するとともに、地域の限られた医療資源を活かし、県民が可能な限り、住み慣れた生活の場（自宅や老人ホーム）において、必要な医療・介護サービスが24時間体制で受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる医療提供体制を構築する。 ・医療機関の施設や不足する設備の整備により、身近で適切な医療が受けられるよう医療提供体制を確保し、医療の地域間格差解消を図る。 【実施内容】 主な実施内容：在宅医療推進事業（基金分）										
	指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]										
	No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
	1	地域医療構想の達成に向けた関係者に対する普及啓発セミナーの開催回数	—	1回	1回→	1回	達成		前年度繰越	105,857	0
	2	県民が希望する場所で安心して療養生活を送れる医療提供体制の構築（在宅死亡率）	全国6位	全国6位→	集計中 (10月予定)	全国上位	—		現計予算	994,018	965,134
	3	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	87.1%	87.1%↗	90.3%↗	87%以上	達成		合計(A)	1,099,875	965,134
	4								うち一般財源	435,957	306,067
									決算額(B)	940,605	817,347
									職員数(人)	3.50	3.84
成果指標設定理由	①地域医療構想の達成に向け、関係者に対し普及啓発を行うセミナーの回数を設定 ※目標値：昨年度と同様の回数を設定 ②厚生労働省による人口動態調査（毎年）における在宅（自宅及び老人ホーム）で死亡した割合を成果目標に設定 ※目標値：昨年度と同程度の順位を設定 ③へき地に住む住民が身近な医療を受けられるよう、巡回診療や通院支援が行われている地区の割合を成果目標に設定 ※目標値：昨年度と同程度の割合を設定										
達成状況の分析	①地域医療構想に関する内容を含むセミナーを平成31年4月11日に開催し、目標を達成した。 ②無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合は90.3%であり、目標を達成した。										

✓ 地域医療介護総合確保基金事業による医療機関等への支援

- ・地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備等の支援
- ・在宅医療を支える医療機関の運営費の支援 等

✓ 長野県外来医療計画の策定（R2.3決定）

- ・計画期間：令和2年4月から令和6年3月末までの4年間
- ・計画のポイント
 - (1) 外来医療の見える化 … 新規開業者が開業の際に参考とできるよう、外来医療に関するデータを整理し公表
 - (2) 新規開業者への対応 … 新規開業者に対し、不足する外来医療機能を担うことについて確認を行う
 - (3) 協議の場の設置 … 地域医療構想調整会議において、①地域で不足する外来医療機能に関する検討、②新規開業者が不足する外来医療機能を担うことについての合意状況の確認等について協議 等

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者人口及び生活習慣病など長期にわたり治療が必要な疾病の増加に伴い、医療機関だけで全ての患者を支えることが困難な状況。 ・在宅死亡率は全国と比較して高い水準であるものの、2割程度にとどまっている。一方、在宅で最後を迎えたい県民の割合は4割を超えており、県民の希望と現状には依然乖離がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機能の分化と連携を通じ、地域全体で患者を支える医療提供体制の構築が求められており、引き続き、医療機関における機能の分化・連携、医療施設の環境改善のための施設・設備の整備等を進める。 ・在宅死亡率は毎年増加しており、今後もより多くの県民が人生の最後を住み慣れた生活の場で迎えることができるよう、在宅療養患者に対する医療提供体制の充実させ、在宅死亡率の向上を図る。

事業番号 05 02 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	医療提供体制整備事業 (医療提供体制整備事業、医療提供体制施設・設備整備事業)	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	--	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	地域医療構想推進事業	2,436 千円	3,054 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	地域医療構想調整会議	直接	10圏域×2回開催 県全体を対象とした長野県地域医療構想調整会議を開催

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	保健医療推進事業補助金	4,673 千円	4,462 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	保健医療推進事業補助金	補助金	(1) 県地域包括医療協議会の活動に対する助成を実施（1件 3,150千円） (2) 地区協議会の活動に対する助成を実施（7件 1,312千円）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	臓器移植普及推進事業（臓器移植コーディネーター設置事業）	3,000 千円	5,382 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	臓器移植コーディネーター業務委託	委託	(1) ドナー（臓器提供可能者）発生時の対応 (2) 県民に対する普及啓発等
2	普及啓発活動を行う団体への助成	補助金	県民や患者・家族向けの啓発活動に対する助成を実施（2件 248千円）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業	3,774 千円	5,147 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	長野県アイバンク・臓器移植推進協会補助金	補助金	運営費（職員人件費補助）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
5	院内感染対策支援事業	882 千円	882 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	院内感染対策支援事業	委託	医療機関の院内感染対策を支援するため、相談窓口の設置や講習会等を開催

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
6	へき地医療拠点病院運営事業補助金	11,515 千円	10,399 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	へき地医療拠点病院運営事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院が行うへき地診療所への医師派遣・巡回診療事業の運営費に対し補助（5施設）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
7	へき地診療所運営事業補助金	24,201 千円	24,245 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	へき地診療所運営事業補助金	補助金	へき地診療所の運営費に対し補助（12施設）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
8	在宅医療推進事業（基金分）	104,314 千円	86,566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	地域医療介護総合確保基金事業	補助金	医療介護総合確保法に基づく、医師・訪問看護師等の連携体制の構築、在宅医療に関する普及啓発、退院支援スタッフの配置等に係る施設整備及び設備整備を行う22事業者に対し支援を実施した。（80,995千円）
2	基金・運用益の積立	直接	在宅医療の推進に関する事業相当分の基金・運用益の積立を行った。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
9	医療施設近代化施設整備事業	991 千円	— 千円

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
10	医療対策費施設・設備整備事業	67,958 千円	228,737 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	医療対策費施設・設備整備事業	補助金	(1)医療施設にスプリンクラーを整備する8事業者（8施設：198,896千円）に対して補助を実施した。 (2)小児医療施設として必要な設備整備を行う2事業者（2施設：7,722千円）に対して補助を実施した。 (3)分娩取扱施設の新築・改修または設備整備を行う5事業者（6施設：14,490千円）に対して補助を実施した。 (4)遠隔医療に必要な設備整備を行う1事業者（1施設：5,186千円）に対して補助を実施した。 (5)医療機関のアスベスト除去工事を行う1事業者（1施設：1,098千円）に対して補助を実施した。 (6)医学的リハビリテーションの提供に必要な設備を整備する1事業者（2施設：1,345千円）に対して補助を実施した。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
11	へき地診療所施設・設備整備事業	9,429 千円	23,165 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	へき地診療所設備整備事業	補助金	へき地診療所として必要な設備整備を行う8事業者（8施設）に対して補助を実施した。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
12	病床機能分化・連携推進事業（基金分）	687,822 千円	410,805 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	地域医療介護総合確保基金事業	補助金	医療介護総合確保推進法に基づく、医療機関の病床の転換、医療情報連携、医療提供体制の強化に係る施設整備及び設備整備を行う6事業者に対し支援を実施した。（192,032千円）
2	基金運用益の積立	直接	病床機能分化・連携に関する事業相当分の基金・運用益の積立を行った。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
13	国庫返還金	19,610 千円	14,503 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	国庫返還金	直接	H30事業における超過受入分の返還等